

春季大会壮行会「激励の言葉」

R7.4.18

春季大会の話をする前に、この10日間、1年生に対してオリエンテーションや体験入部、ミーティングなどで優しく分かりやすく話をしてくれた3年・2年のみなさんありがとうございました。生徒会の皆さんもオリエンテーションや壮行会の準備や運営、ありがとうございました。

さて、今、各部の代表から、目標や決意を聞いて、とても頼もしくまた、心強く感じました。

みなさん、明日からの、春季大会では「全力」「挑戦」「笑顔」の3つの言葉を心に頑張ってください。

まずは、「全力」、「全力」で自分の持っている力を発揮してください。「ベストを尽くす」という意味です。「体育館の横断幕にも「全力疾走」と書かれています。ソフトテニス部、バスケットボール部、バレーボール部ともに全力でボールを追いかけて、ボールをつなぎ、得点を積み重ねていってください。

次に、「挑戦」、苦しい場面になった時、弱気になったり慎重になりすぎたりせず、また、後で「あの時にこうしておいたら良かった」と後悔しないように、今までの自分の限界を超えることを目指して強気に攻めつけていってください。失敗を恐れず、自分を信じて今までの自分を超えるプレーに挑戦してください。

最後に「笑顔」、試合に出ている人もベンチで応援している人も一つになって得点が入ったときに喜び合う笑顔、緊張している仲間がいれば「みんないるから大丈夫」と緊張を和らげる笑顔、失敗した人には「気にしないで次に取りかえそう、切り

替えてがんばろう」という励ましの笑顔、笑顔のもとチームが一つになって試合に望んでください。

それでは、春季大会での、みなさんの頑張りを期待しています。陸上競技部や吹奏楽部、美術部、部活動に所属していない皆さんも、明日出場する選手の頑張りを家で応援してあげてください。これで先生からの話を終わります。

維孝館中学校 校長 細矢和彦